

「群青いろ」のすべて

群青いろ12

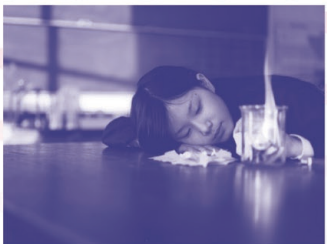
「群青いろ」のすべて 合計9作品+1を一挙上映！

4月11日[木] 21:20－

『14歳』

第16回PFFスカラシップ作品
2006年／114分 監督・編集・主演：廣末哲万／脚本：高橋 泉／出演：並木愛枝、染谷将太、藤井かほり、渡辺真起子、香川照之
人生で最も多感な14歳を生きる者と、かつて14歳だった者との心の葛藤を、卓越した視線で描いた濃密な人間ドラマ。14歳の染谷将太がフレッシュ。

芸術選奨科学文部大臣新人賞、高崎映画祭若手監督グランプリ&最優秀助演女優賞、ロッテルダム国際映画祭最優秀アジア映画賞受賞



4月15日[月] 21:20－

『むすんでひらいて』

2007年／98分 監督・脚本：高橋 泉／出演：廣末哲万、並木愛枝、新恵みどり、門林渉、垣原和成 製作：IMJエンタテインメント

ふとしたことから出会った数人の男女の、鍵の取り違えから交錯する数日間を、緊張感に溢れた映像で描き出す、高橋泉の長編第2作。



ベルリン国際映画祭フォーラム部門、東京フィルメックス コンペティション部門出品、香港国際映画祭デジタルコンペティショングランプリ受賞

4月17日[水] 21:20－

『あたしは世界なんかじゃないから』

2012年／112分 監督・脚本：高橋 泉／出演：廣末哲万、並木愛枝、新恵みどり、高根沢光、結 製作協力：カズモ

ひとつの復讐をめぐり遭遇する複数の男女を描く群像劇。時制を自在に行き交いながら様々なエピソードがモザイクのように組み合わされ、タイトルに込められた想いが花開く。



第13回東京フィルメックス 学生審査員賞受賞

4月12日[金] 21:20－

『夕日向におちるこえ』

2007年／103分 監督・脚本・出演：廣末哲万／脚本：高橋 泉／出演：牛腸和裕美、藪本悟司、門林渉

引き籠った20代後半の息子と、その息子の姿をもう何年も見えていない母。すれ違い続ける時間の中、互いの声は届くのか？ 廣末がこれまでよりも演出に重きを置いた作品。



ベルリン国際映画祭フォーラム部門出品

4月16日[火] 21:20－

『FIT』

2010年／106分 監督・脚本・撮影・編集・主演：廣末哲万／脚本構成・撮影・記録・主演：並木愛枝／脚本協力・撮影：高橋 泉／録音：中村謙吾／出演：新恵みどり、結

真面目すぎるサラリーマン、クレイマーになった女、生き辛さを感じている人々が、お互いを傷つけあうことから解放されれば・・・行き詰まった人々へ贈る、静かで強いエール。



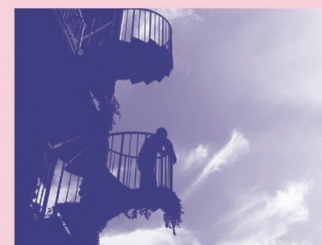
第23回東京国際映画祭 日本映画・ある視点部門、ベルリン国際映画祭フォーラム部門出品

4月18日[木] 21:20－

『パッション』

「PFFアワード2011」審査員特別賞
2011年／92分 監督・脚本：南部充俊／撮影：高橋 泉、廣末哲万、南部充俊／出演：廣末哲万、広澤 草、鈴木亮介、新恵みどり、並木愛枝

不器用故に切実に生きざるを得ない男の受難。群青いろに刺激された南部監督が満を持して撮りあげた初長編作品。主演の廣末の演技に括目せずにはられない。



第35回 PFFプレ・イベント

ルネッサンスPFF

～新たな映画の歴史に向かって～

2013年4月6日[土]—4月19日[金] 夜限定

テアトル新宿

東京都新宿区新宿3-14-20 新宿テアトルビルB1

La renaissance!



PIA FILM FESTIVAL

2013.4.6 > 4.19 at Theatre Shinjuku

主催： **テアトル新宿** 東京テアトル **PFF** PFF事務局 協力： **NIKKATSU** 日活

現実を、見つめて、感じて、光が、射す

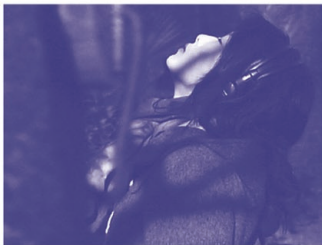
「群青いろ」は、高橋泉と廣末哲万による映像ユニットです。「PFFアワード2004」で、『ある朝スウプは』（監督：高橋泉）がグランプリを、『さよならさようなら』（監督：廣末哲万）が準グランプリを受賞。その後、『ある朝スウプは』は、世界各国の映画祭から招待と受賞が続き、劇場公開では、ロングランヒットを記録。更に、日本映画監督協会新人賞を受賞と、「群青いろ」の名を強く印象付けました。現在も、精力的に作品を発表している「群青いろ」ですが、自主制作&映画祭出品&自主上映会をメインの活動とし、DVD化されることも劇場公開も少ない彼らの作品を、このたび、彼らの自主上映会「群青いろ12」との共同企画として、一挙上映を行います。群青いろ10作品に加え、彼らが撮影や主演で参画した「PFFアワード2011」入選作品『パッション』の合計11作品を10プログラム構成でお贈りする、彼らの全貌を掴む二度とないチャンス！更に、連日「群青いろ」の来場を予定しています。

4月8日[月] 21:20－

『ある朝スウプは』

「PFFアワード2004」グランプリ
2004年／90分 監督・脚本・撮影・編集：高橋 泉／出演：廣末哲万、並木愛枝

ある日突然パニック障害に襲われた北川は、志津と暮らす部屋で仕事を始めるが、志津を戸惑わせることが起き始め・・・受束することの苦悩と他者との関係に深く切り込む衝撃作



バンクーバー国際映画祭&香港国際映画祭&インフィニティ映画祭にてグランプリを受賞

4月9日[火] 21:20－ (2本上映)

『阿佐ヶ谷ベルボーイズ』

2004年／41分 監督・編集・撮影・出演：廣末哲万／脚本・撮影：高橋 泉／出演：高橋 泉、垣原和成、村松真吾、木村梨絵、西岡秀紀

身近な人の死に触れた若者たちの戸惑いや恐れを描く人間ドラマ。交通事故でひとり奇跡的に生き残ってしまった男の複雑な心境を廣末が巧みに表現する。



4月9日[火] 21:20－ (2本上映)

『さよならさようなら』

「PFFアワード2004」準グランプリ
2004年／30分 監督・編集・主演：廣末哲万／脚本・出演：高橋 泉／撮影：廣末哲万、高橋 泉／音楽・出演：並木愛枝、垣原和成、西岡秀紀、野津朋美

“死”すら快楽や娯楽として扱うもて遊ぶ「自殺マニア」という現代の病理に痛烈な疑問を投げつける。意表を突くカメラアングルや廣末始めとする俳優たちの演技に息を呑む。



4月10日[水] 21:20－

『鼻唄泥棒』

2005年／92分 監督・編集・主演：廣末哲万／撮影・脚本・出演：高橋 泉／出演：高木亜麗、中原潤也

犯罪被害者の遺族による加害者への制裁という題材を基に、加害者の人権を鋭く問いつける問題作。『群青いろ』には、社会的なテーマと対峙しようとする姿勢が常にある。



ロッテルダム国際映画祭最優秀アジア映画賞受賞

Time Table

タイムテーブル ★印は監督来場予定 ※開場時間は開演10分前を予定。

オールナイト上映

4月6日[土] 23:00－

「8mm & 16mm 作品大集合！」

『灼熱のドッジボール』 ※全てフィルム上映

『五月雨厨房』★

『ピクニック』

『寮内厳禁』

『犬猫』★

『剥き出しにっぽん』

※両日とも、数回の休憩を挟み、05:00頃の終了を予定しております。

4月13日[土] 23:00－

「グランプリ! グランプリ!」

『電柱小僧の冒険』

『夕辺の秘密』

『雨女』

『5月2日、茶をつくる』

『青～chong～』

『モル』

「第35回PFFぴあフィルムフェスティバル」
9月、渋谷シネクイントにて開催決定！